

浜松市総合計画基本計画

【2025～2034年度】



(1) 総合計画の概要

総合計画の構成

浜松市では、2014年12月に市の最も上位の計画の総合計画をつくりました。

総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の3 つからできています。

基本構想では、みんなが共感できる「未来」を創造するために、30年後の未来の理想の姿を描いています。

基本計画では、未来の理想の姿の実現のために、これから10年間にすることを書きました。

実施計画では、基本計画にある10年後の姿の実現のために、具体的にすることを毎年度書いて、計画どおりにすすんでいるかを確認しながらすすめていきます。

なお、基本計画をつくるときには、将来こうなったらいいなという理想の姿を考えて、その姿から、今、何をすべきかを決める方法を使っています。

【浜松市総合計画のしくみ・期間・書いてあること】

基本構想 (30年)	▶ みんなが共感できる 「未来」を創造	2015～2044年度(30年間)	
基本計画 (10年)	▶ 次の世代に責任が持てる 「いま」を創造	第1期 2015～2024年度 (10年間)	第2期 2025～2034年度 (10年間)
実施計画 (1年)	▶ 目標の達成に向けて 毎年度策定		

(2) 第2期基本計画の概要

①計画の特徴

この計画をつくるために、次のことを考えました。

- ・未来のために今なにをすべきか
- ・ウェルビーイング

未来のために今何をすべきか

私たちのまちではいろいろな大きな変化が起きています。

この計画は、第1期基本計画をつくるときと同じように、基本構想（浜松市未来ビジョン）で描いた未来の理想の姿を実現するため、2025～2034年度にすべきことを決める方法でつくりました。

ウェルビーイング

この計画では、お金やものだけでなく、健康や心の豊かさ、地域、人とのつながりも大切にしています。一人ひとりが幸せを感じられる暮らしを実現する計画にするため、ウェルビーイングの考え方を取り入れました。

市民の皆さんに、生活に満足しているかや将来への期待などを聞きました。その答えを調べて、計画をつくりました。

②計画の期間

2025～2034年度（10年間）

③計画の内容

・まちづくりの基本理念

基本構想に書いていることや第1期基本計画をつくった後のいろいろな大きな変化を盛り込み、大切な6つの考え方を書きました。

・分野別計画

「産業経済」「こども・教育」「安全・安心・快適」「環境・暮らし」「健康・福祉」「文化・スポーツ」「地方自治」の7つの分野を決めました。その分野ごとに、することを書きました。

(1) 未来に続くまちづくり

こどもが少なくなることや、若い人が出ていくことを止めて、人が増えるまちを目指します。

地震や津波、大雨による災害に備えて、水害を防ぐ、安全な道路をつくる、市民が災害について学ぶなど、いろいろな方法で安全なまちをつくります。

中山間地域については、その地域にあった取り組みをします。その地域の良いところを生かして、もっと元気な地域にします。

県と県内の市町、三遠南信地域の自治体と協力します。

社会のいろいろな変化や新しい病気など、難しい問題に対応します。市民が安心して暮らせるよう、お金の使い方を工夫したり、いろいろな部署が協力したり、デジタルの技術を活用したりします。

二酸化炭素をあまり出さない社会やものを大切に使う社会を目指します。

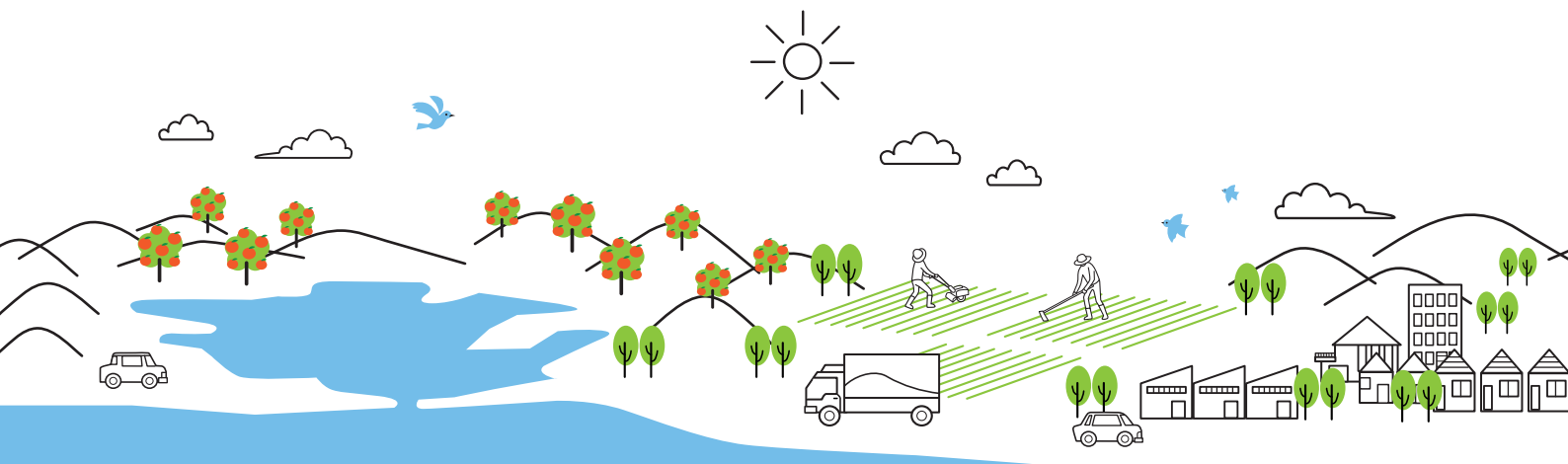
(2) 幸せが感じられる豊かなくらしの実現

地域の人々や会社、グループなど、みんなで協力して取り組みます。デジタルの技術を使って、全ての市民が便利で快適に生活できるようにします。これらを通じて、みんなが幸せを感じられることを目指します。

水や緑がたくさんある自然を大切に守って、人と自然が仲良く暮らせるまちをつくります。

市民が病気にならないように気をつけて、長く健康でいられるようにします。健康で幸せに暮らすことで地域全体を元気にします。誰もが慣れ親しんだ場所で安心して暮らせるようにします。

年齢に関係なく、誰でも、いつでも、新しいことを学べる社会を目指します。



(3) 地域の経済を元気にする

新しい産業を育てて、地元の会社が持つ素晴らしい技術や製品、サービスを大切にします。これらを通じて、もっと稼げる産業を目指します。

新しく会社を始める人の支援や、新しい会社を浜松市へ招きます。地域でお金を稼ぐ力を高めて地域の経済を元気にします。日本や外国から優秀な人が集まるようにして、いろいろな働き方ができるようにします。こうして、多くの人に選ばれる地域を目指します。

作物をよく作ることから、上手に売ることまで全体的に支援して、農業、林業、漁業をもっと発展させます。

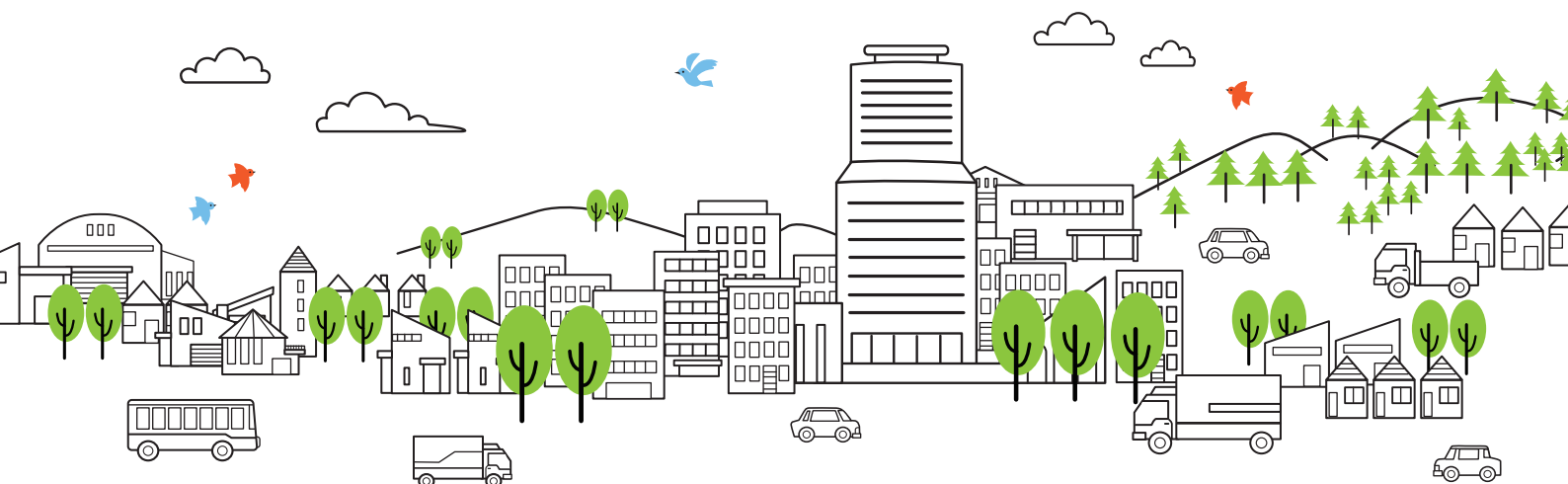
(4) みんなで助け合う社会をつくる

子どもたちが健康に育つように、地域のみんなでこども・子育てを支えます。

市の情報をわかりやすく伝えます。市民の意見を大切にして、市の運営に活かします。

いろいろな人やグループが協力してまちづくりを進めます。一人ひとりの違いを認めて、お互いを大切にします。誰もが自分らしく活躍できる社会をつくります。

お年寄りや障がいのある人、その家族が抱える問題に対応します。いろいろな支援機関が協力して、助ける仕組みを作ります。みんなが安心してくらせる社会を目指します。



(5) にぎわいのある魅力的なまちをつくる

地域の伝統的な芸能や文化を大切に守ります。音楽などの文化や芸術を使って地域を元気にします。

大きなスポーツ施設をつくります。スポーツを見る機会を増やします。大きな大会を開くことで、まちをにぎやかにします。

この地域の良いところを世界に知ってもらいます。若い人や女性など、たくさんの人が住みたいと思うまちをつくります。

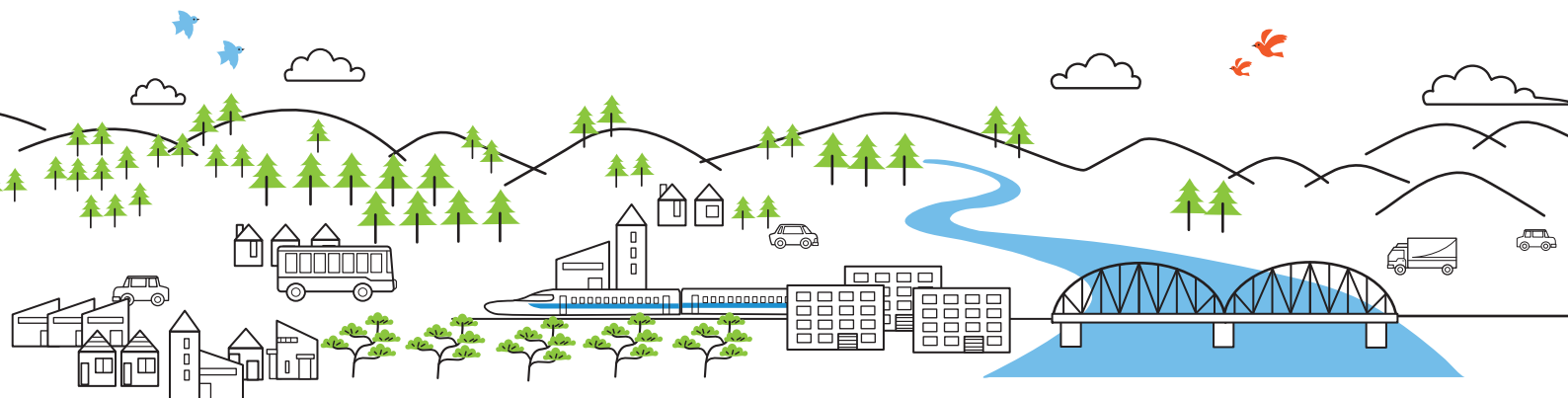
まちなかでも中山間地域でも、いろいろな人が集まれる場所をつくります。人々が交流し、過ごすことができるようにします。いろいろな人を受け入れる優しいまちをつくり、新しく住んでくれる人を増やします。

(6) 便利で住みやすいまちづくり

長い目で見て、人が住む場所、農業や工場がある場所、自然を守る場所など、バランスの良いまちにします。

まちの中に、生活に必要なものがそろった拠点をつくり、これらをつなぎます。

道路や交通、水道なども必要なところに整備します。



それぞれの拠点をつなぐイメージ図

- まちの中心
- 人々が集まって暮らす場所
- 人が住む場所
- 工場がある場所など
- ⋯ バスや電車などがつながっている様子
- ||| まとまっている様子

※市街地=たくさんの建物などがある場所
 ※郊外地=建物などが少ない場所

郊外地の理想の姿

田んぼや畑がうまくまとまっている。農業と工業と住む場所のバランスが良い。
 昔からあるグループのつながりが続いている。

中山間地域の理想の姿

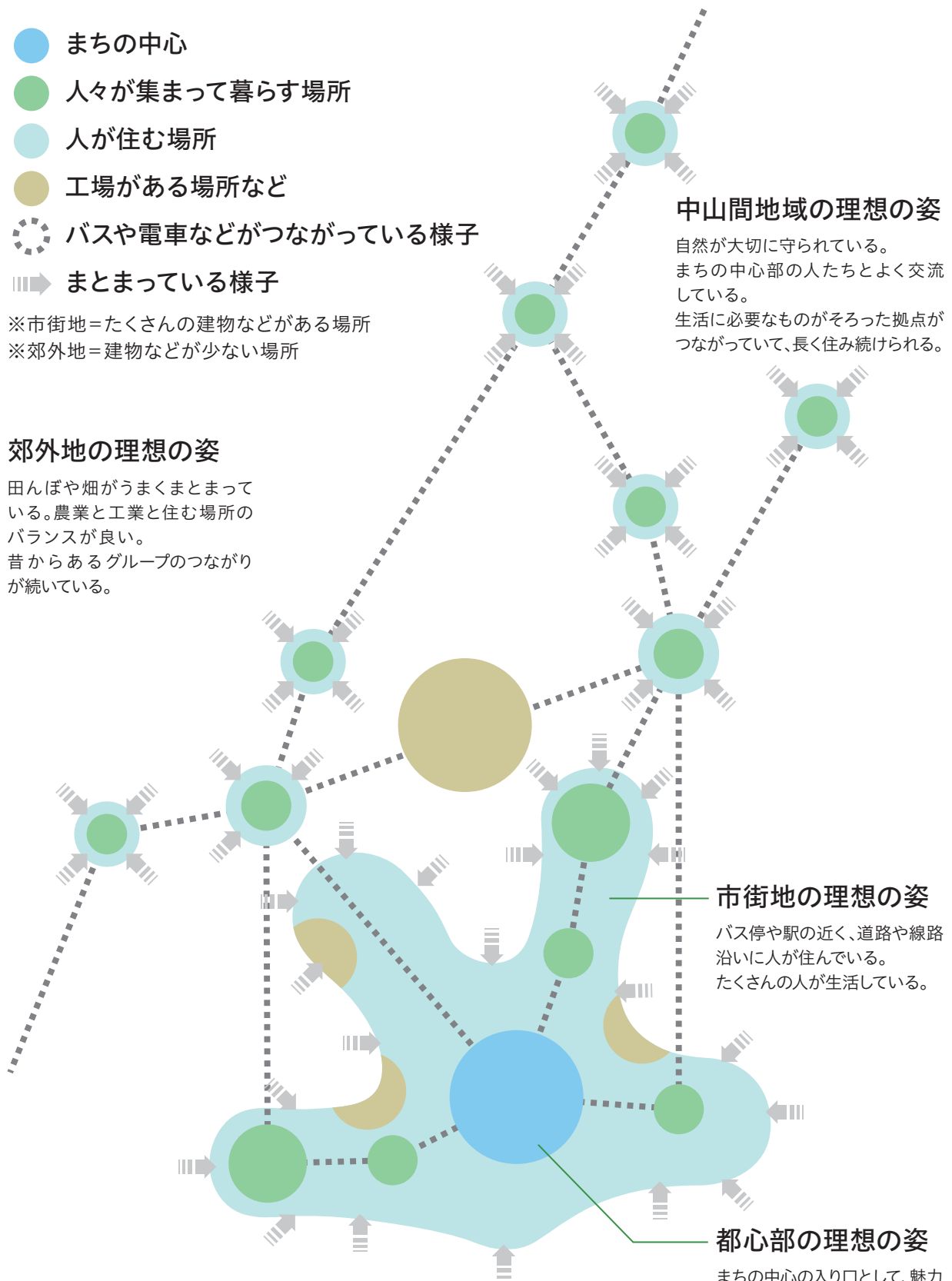
自然が大切に守られている。
 まちの中心部の人たちとよく交流している。
 生活に必要なものがそろった拠点がつながっていて、長く住み続けられる。

市街地の理想の姿

バス停や駅の近く、道路や線路沿いに人が住んでいる。
 たくさんの人が生活している。

都心部の理想の姿

まちの中心の入り口として、魅力的なお店や場所がある。
 たくさんの人が行き来している。
 たくさんの人が住んでいる。



産業経済

政策体系

基本政策1

世界でビジネスができる産業やサービスをつくる

- 政策1 ▶ いろいろな人や会社と協力して新しいアイデアを生み出します
- 政策2 ▶ 会社を強くして、地域でお金を稼ぐ力を高めます
- 政策3 ▶ 長く続く成長のために、新しい売る場所を見つけます
- 政策4 ▶ いろいろな人が活躍できるようにします
- 政策5 ▶ もっと働きやすい環境をつくります
- 政策6 ▶ 人が集まりたくなるまちの中心をつくります
- 政策7 ▶ まちのお店やビジネスを元気にします
- 政策8 ▶ 新しく会社を呼び込んで、会社が集まる場所をつくります

基本政策2

新しい会社が育つ環境づくり

- 政策1 ▶ アイデアや技術をもつ、新しい会社を助けます
- 政策2 ▶ 浜松市の会社と新しい会社と一緒に仕事をするようにします

基本政策3

日本や外国の人が喜ぶまちの良いところをつくる

- 政策1 ▶ まちの面白いところを増やしてもっと観光客に来てもらいます
- 政策2 ▶ 外国から来る観光客を増やす計画を強化します
- 政策3 ▶ 浜松の良さをたくさんの人に知ってもらう活動します

基本政策4

農業・林業・漁業でもっとお金を稼げるようにする

- 政策1 ▶ 農業・林業・漁業で働く人を見つけて育てます
- 政策2 ▶ 農林水産物をもっと売れるようにします
- 政策3 ▶ 農林水産物をより効率よくつくります
- 政策4 ▶ 地域の大切なものを守って、上手につかいます
- 政策5 ▶ 安全で信頼できる農林水産物をいつも十分に提供します

-
- 政策 ▶ 良い畑や田を確保してよりたくさんの作物をつくります

こども・教育

■ 政策体系

基本政策1

すべてのこどもと若い人が、 元気で幸せに育つことができるまちをつくる

- 政策1 ▶ こどもの数が減らないように、いろいろな取組をします
- 政策2 ▶ こどもや子育てをしている人を、生まれてから大人になるまでずっと助けます
- 政策3 ▶ こどもや家族の悩みを聞いてアドバイスをします
- 政策4 ▶ いろいろな家族の事情に合わせて、小さいこどもの教育や世話をします
- 政策5 ▶ 小さいこどもにより良い教育や世話をします
- 政策6 ▶ 若い人が成長して、一人で生活できるようになるための助けをします

基本政策2

自分や浜松の未来をつくる人を育てる

- 政策1 ▶ 未来をつくる人に必要な能力を身につけさせます
- 政策2 ▶ いろいろな人の要望に合わせて学ぶ機会や助けを増やします
- 政策3 ▶ 「はままつ先生」の魅力と教える力を高めます
- 政策4 ▶ 安全で心配なく勉強できる場所をつくれます
- 政策5 ▶ いろいろな人やグループと一緒に活動します

安全・安心・快適

■ 政策体系

基本政策1

みんなの力で自然の災害から命を守る

政策1 ▶ 災害の前の準備と危険な時に安全な場所に逃げられるようにします

政策2 ▶ 災害の後に亡くなる人がいないように避難所での生活を良くします

基本政策2

人々が集まってにぎやかで元気なまちをつくる

政策1 ▶ 未来に続くまちづくりをします

政策2 ▶ 自然を守ることとのバランスを取りながらまちをつくります

政策3 ▶ いろいろな人の生活に合わせてバスや電車などの乗り物を確保します

政策4 ▶ 安全・安心なまちをつくります

政策5 ▶ まちの中心部を便利で使いやすくします

政策6 ▶ 安全・安心な環境で住んでもらえるようにします

政策7 ▶ 今ある市の住宅をうまく使います

政策8 ▶ 盛土等の対策をして安全・安心なまちをつくります

基本政策3

みどり豊かで、住みやすいまちづくり

政策1 ▶ 自然を増やして、今ある自然を守ります

政策2 ▶ 新しい公園をつくったり、今ある公園を良くしたりします

政策3 ▶ 公園をきれいに保って、安全に使えるようにします

政策4 ▶ 動物園をより良く、安全に使えるようにします

基本政策4

災害に強く、安全で住みやすいまちをつくる

政策1 ▶ 安全で移動しやすい道をつくります

政策2 ▶ 安全で安心して使える道をつくり、守ります

政策3 ▶ 交通事故を減らすように取り組みます

政策4 ▶ 安全で安心して暮らせる川づくりをします

安全・安心・快適

基本政策5

いつでも、どこでも素早く助けに行ける 消防と救急のしくみをつくる

- 政策1 ▶ 火事を消したり、けが人を助けたりする力を高めます
- 政策2 ▶ 119番に電話をかけたときや消防局の連絡のしくみが
いつもうまく働くようにします
- 政策3 ▶ 火事を防いで、火事が起きても被害が小さくなるようにします
- 政策4 ▶ 消防職団員の人数を確保して、消防施設をもっと良くします

基本政策6

強くて安全な水道をつくり、 水をみんなが安心して使えるようにする

- 政策1 ▶ 水道の設備を強くして災害が起きても被害をすくなくします
- 政策2 ▶ 安全・安心な水道を提供します
- 政策3 ▶ 水道を使うときに、自然にやさしい方法を選びます
- 政策4 ▶ 水道を管理する人たちの働き方をもっと良くします
- 政策5 ▶ これからも長く水道を使えるようにお金や設備を上手に管理します

環境・くらし

■ 政策体系

基本政策1

二酸化炭素をあまり出さない社会を実現します

- 政策1 ▶ 会社で出る二酸化炭素を減らす取り組みをすすめます
- 政策2 ▶ 毎日の生活で出る二酸化炭素を減らす取り組みをすすめます
- 政策3 ▶ 市の施設から出る二酸化炭素を減らします

基本政策2

ものを大切に使い、自然を守りながら暮らす社会をつくれます

- 政策1 ▶ ごみを減らして、安全に処理する社会をつくれます
- 政策2 ▶ たくさんの種類の生き物が住める環境を守ります
- 政策3 ▶ みんなが気持ちよく暮らせる場所をつくれます

基本政策3

地域のつながりの充実

- 政策1 ▶ みんなが地域で活躍できる社会をつくれます
- 政策2 ▶ 安全で安心な地域をつくれます
- 政策3 ▶ いつまでも続く中山間地域をつくれます
- 政策4 ▶ みんなが自分らしく暮らせる社会をつくれます
- 政策5 ▶ 葬式をする場所やお墓を、きれいに管理します
- 政策6 ▶ 戸籍や住民票の手続きをまちがいなく行います
- 政策7 ▶ 誰もが自分で選んで行動できる社会をつくれます

健康・福祉

■ 政策体系

基本政策1

協力して、みんなを助ける取り組みを進めます

- 政策1 ▶ みんなが安心して、楽しくらせるまちづくりを進めます
- 政策2 ▶ お年寄りが多い社会にあわせて取り組みをすすめます
- 政策3 ▶ 障がいのある人の年や状況に合わせて助けます
- 政策4 ▶ 障がいのある人がまちに出ることやリハビリを助けます
- 政策5 ▶ 生活に困っている人を助けて、助けがいなくなるよう手伝います
- 政策6 ▶ 介護保険を正しく使って、長く続けられるようにします
- 政策7 ▶ 国民健康保険を正しく使って、長く続けられるようにします

基本政策2

みんなの体と心の健康を守り、医療を良くします

- 政策1 ▶ 年をとるまでずっと健康でいられるよう手伝います
- 政策2 ▶ 住んでいるところで医療や介護を受けられるようにします
- 政策3 ▶ 病気を防いで、安全な食べ物を食べられる取り組みをすすめます
- 政策4 ▶ いつまでも住んでいるところの病院で診察を受けられるしくみをつくります（浜松医療センター）
- 政策5 ▶ いつまでも住んでいるところの病院で診察を受けられるしくみをつくります（浜松市リハビリテーション病院）
- 政策6 ▶ 心が健康でいられるよう取り組みを進めます
- 政策7 ▶ 住んでいるところで働いてくれる看護師を育てます
- 政策8 ▶ 検査をしっかりやって、役立つ感染症のおしらせを届けます
- 政策9 ▶ 安全・安心な医療を届けます
- 政策10 ▶ 人と動物が仲良く暮らせる社会をつくります

基本政策3

日本で一番、健康で長生きできる「ウェルネスシティ」浜松

- 政策1 ▶ 「みんなが健康で幸せにくらせるまち」をつくります
- 政策2 ▶ 大学や病院と協力して、もっと良い医療を提供します

文化・スポーツ

■ 政策体系

基本政策1

文化、芸術、歴史を 楽しく学べる場所をつくります

- 政策1 ▶ 音楽創造都市の取り組みをすすめます
- 政策2 ▶ 音楽がきこえてくるまちをつくります
- 政策3 ▶ いつまでも学ぶことができる社会をつくります
- 政策4 ▶ みんなで文化財を大切に守りながら使います
- 政策5 ▶ たくさんの人が歴史を知る取り組みをすすめます
- 政策6 ▶ みんなが好きになる美術館をつくります
- 政策7 ▶ 図書館をもっと便利にします
- 政策8 ▶ 専門的な仕事ができる人を育てます

基本政策2

「する」「みる」「ささえる」で まちを元気にするスポーツの取り組みをすすめます

- 政策1 ▶ スポーツに楽しむ機会をつくります
- 政策2 ▶ 誰でもスポーツができる場所をつくります

地方自治

■ 政策体系

基本政策1

市民も一緒に良い未来をつくっていく行政運営

- 政策1 ▶ 基本構想を実現するために総合計画の取り組みをすすめます
- 政策2 ▶ 大きなまちの運営方法を考えて、近くのまちと協力します
- 政策3 ▶ 東京とその周りでの活動を強めます
- 政策4 ▶ 市民の声を聞いて、情報を伝えるしくみをつくります
- 政策5 ▶ 世界とのつながりといろいろな文化を生かしてまちを元気にします

基本政策2

たくさんの市民がよろこぶまちの組織をつくります

- 政策1 ▶ 仕事に合った人数の職員がはたらきます
- 政策2 ▶ 職員を育てます
- 政策3 ▶ 未来を考えたまちの経営をすすめます
- 政策4 ▶ 職員の健康と働く場所の安全に気をつけます
- 政策5 ▶ きまりを守ってはたらきます
- 政策6 ▶ まちの情報をみんなに届けます
- 政策7 ▶ 確かな秘書仕事を行い、市のために頑張った人をたたえます

基本政策3

まちの将来のために正しいお金の使い方と管理をします

- 政策1 ▶ まちが長く続けられるお金の使い方をします
- 政策2 ▶ まちの建物などの持ち物をうまく使います
- 政策3 ▶ 安全で使いやすいまちの建物をつくります
- 政策4 ▶ 工事や物を買うときには正しいやり方で選びます
- 政策5 ▶ 良い工事をするために技術職員を育てます

地方自治

基本政策4

市民が払う税金を正しく集めます

- 政策1 ▶ 税金を正しく効率よく集めます
- 政策2 ▶ 公平に税金を決めます
- 政策3 ▶ 公平に税金を集めます

基本政策5

デジタルを使って 安全で便利なサービスをします

- 政策1 ▶ デジタルを使ってみんな幸せと良いまちづくりをすすめます
- 政策2 ▶ 市役所のコンピューターやネットワークを正しく管理します

-
- 政策 ▶ お金の使い方を正しく管理します
 - 政策 ▶ 選挙を公平に、スムーズに行います
 - 政策 ▶ 職員の採用や仕事を公平に決めます
 - 政策 ▶ お金の使い方や仕事のやり方が正しいかチェックします



浜松市総合計画基本計画 (日本語を母語としない方向け)

発行 | 浜松市

編集 | 浜松市企画調整部企画課
〒430-8652 浜松市中央区元城町103-2
TEL.053-457-2241

発行年月 | 2025(令和7)年3月